

奨学資金返還（予定）計画書 記入例

奨学資金返還（予定）計画書			
① 本人氏名	安芸 弥太郎	② 学校名	高知大学
③ 決定年度	令和 4 年度	④ 返還金総額	1,440,000 円
⑤ 返還方法	<input checked="" type="radio"/> 月賦 <input type="radio"/> 半年賦 <input type="radio"/> 年賦 <input type="radio"/> 一時金		
⑥ 返還期間	令和 9 年 4 月から 8 年 0 月間 令和 17 年 3 月まで		
⑦ 返還期日	毎年 月 日と 月 日 毎月 末 日	1回の返還額	⑧ 15,000 円
⑨ 本人	住所	安芸市矢ノ丸1丁目●番●号 つつじハイム 206号 電話 0887 - XX - XXXX	
	就職先等	団体名	安芸市役所 電話 0887 - 35 - 1021
		所在地	安芸市土居 82 番地 1
		卒業後の連絡先	安芸市矢ノ丸1丁目●番●号 電話 090 - XXXX - XXXX つつじハイム 206号
⑩ 連帯保証人	氏名	伊尾木 弥ノ助 電話 090 - XXXX - XXXX	
	現住所	安芸市伊尾木●番	
	本籍		
⑪ 連帯保証人	氏名	井ノ口 久弥 電話 0887 - XX - XXXX	
	現住所	安芸市井ノ口甲●番●	
	本籍		
異動記事			

①～⑪に必要事項をご記入ください。

- ① 本人氏名：奨学生の氏名をご記入ください。
- ② 学校名：在学する教育機関の正式名称をご記入ください。
- ③ 決定年度：奨学資金の貸与が決定した年度をご記入ください。
- ④ 返還金総額：『安芸市奨学資金借用証書・返還計画書の提出について（通知）』をご確認の上、ご記入ください。
- ⑤ 返還方法：希望する返還方法を○で囲んでください。
- ⑥ 返還期間：奨学資金を返還する期間をご記入ください。
 ※返還期間は卒業満1年後から4年以内、貸与期間が3年を超える場合は8年以内です。卒業満1年を待たずに返還を開始することもできます。
- ⑦ 返還期日：返還する奨学資金の支払予定日をご記入ください。
- ⑧ 1回の返還額：定められた返還期間内に奨学資金を全額返還できる返済金額をご記入ください。
- ⑨ 本人：卒業後の住所・連絡先(電話番号)・就職先(勤務先)をご記入ください。
- ⑩⑪ 連帯保証人：連帯保証人の住所・氏名・連絡先(電話番号)をご記入ください。
 ※本籍の記入は不要です。

奨学資金借用証書 記入例

様式第5号(第16条関係)

① 奨学資金借用証書
② 十金 **1,440,000** 円
ただし、令和 **4** 年 **4** 月から令和 **8** 年 **3** 月に至る奨学資金
頭書のとおり奨学資金の貸与を受けました。については条例に従い別記奨学資金返還計画書のとおり滞りなく返還します。
よって、後日の証として本書を差し出します。

③ 令和 **8** 年 **3** 月 **25** 日

④ 本人氏名 **安芸 弥太郎** ⑤ 親権者(後見人)氏名 ⑥ 印 **安芸**

上記の者が誓約不履行のときは、私どもにおいて連帯してその義務を負います。

⑦ ⑧ 令和 **8** 年 **3** 月 **25** 日

⑦ 連帯保証人住所 **安芸市伊尾木●番**
氏名 **伊尾木 弥/助** ⑧ 印 **伊尾木**
連帯保証人住所 **安芸市井ノ口甲●番●**
氏名 **井ノ口 久弥** ⑧ 印 **井ノ口**

安芸市長 殿

①～⑦に必要事項をご記入ください。

※押印する印鑑は、すべて印鑑登録をした実印になります。
奨学資金借用証書に印鑑証明書を添えてご提出ください。

- ①・②『安芸市奨学資金借用証書・返還計画書の提出について(通知)』をご確認の上、ご記入ください。
- ③ 本人が④に署名・押印した日付をご記入ください。
- ④ 奨学生本人が署名・押印してください。代筆不可、要実印
- ⑤ 本人が未成年の場合は、親権者(後見人)も署名・押印してください。※代筆不可、要実印
- ⑥ 保証人全員が⑦に署名・押印した日付をご記入ください。
- ⑦ 保証人は2名必要です。
保証人が署名・押印してください。※代筆不可、要実印
連帯保証人になれる方は、次の(1)～(3)の条件をすべて満たす方のみとなります。
 - (1)安芸市在住の方
 - (2)本人と別生計の方(本人が未成年の場合は、親権者(後見人)は連帯保証人にはなれません。)
 - (3)他の連帯保証人と別生計の方